



雨の日の運転は、 普段よりも慎重に！



梅雨の時期は、大雨や強風などの急な天候の変化があり、それに伴って交通環境も大きく変わります。

「いつもの道路」も「いつもの状況」ではありません。最新の情報を元に、安全運転に努めましょう。

また、濡れた路面でのブレーキは、
停止距離が通常の**約1.5倍**長くなります。
ゆとりをもって運転を！



交通事故は他人事ではありません



運転中は常に注意を払って！

- 走り慣れた道でも油断せずに安全確認を徹底しましょう。
- 漫然運転は事故につながります。
他の車両や歩行者に注意して、**道路状況に応じた安全な速度で、前後左右をしっかりと確認**して進行しましょう。
- 交通事故の多くは、運転者が危険に対する注意を十分に払わなかったり、認知した危険に対して誤った判断をしたことが原因で発生しています。
- 危険を常に予測する「**かもしれない運転**」を心掛けましょう。

